令和６年３月

令和5年度　全国学力・学習調査結果（6年生）のお知らせ

練馬区立石神井西小学校
校　長　青山直志

令和5年4月18日実施の「全国学力・学習状況調査」（6年生）の結果についてお知らせします。

※太字は、都の平均値を越えている値。

国語	知識・技能		思考力・判断力・表現力等			合計平均
	言葉の特徴や使い方に関する事項	情報の扱い方に関する事項	話すこと聞くこと	書くこと	読むこと	
本 校	**75.7**	**75.4**	**83.6**	19.7	**81.4**	**75**
東京都	73.6	66.5	73.5	28.9	73.2	69
全 国	71.2	63.4	72.6	26.7	71.9	67.2

（%）

算数	数と計算	図形	変化と関係	データの活用	合計平均
本 校	**73.8**	**59.0**	**83.2**	**74.3**	**72**
東京都	71.0	54.8	75.8	67.3	67
全 国	67.3	48.2	70.9	65.5	62.5

（%）

【考察と改善策】

国語　国語においては、5つ中4つの内容において、全国・東京都の平均を超える結果となっています。一方、「書くこと」について、正答率は 19.7%と平均を下回る結果でした。この設問は、図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することを意図した問題でした。これは、全国的にも正答率が低く無回答率も高い問題でしたが、本校の児童の無回答率は非常に低く、粘り強く問題に取り組めていることがうかがえました。今後は、図表やグラフなど文字以外の情報を読み取り、それに基づく自分の考えを、確実に相手に伝わるような文章に書くことができるよう、指導方法の改善に取り組んでいきます。

算数　算数の全ての領域において、全国・東京都の平均値を超える結果となっています。特に、「比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の求め方と答えを式や言葉を用いて記述する（思考・判断・表現）」「加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりする（知識・技能）」設問では、全国・東京都の平均を大きく上回っています。一方「わり算の筆算について、図を基に各段階の商の意味を考える（思考・判断・表現）」設問では、全国・東京都の平均を下回る結果となりました。今後も、「できること（知識・技能）」のみにとらわれず、「どのように考えたのか」「なぜ、そのようになるのか」など、数学的活動を一層大切にした授業を行い、思考力・判断力・表現力の育成に取り組んでいきます。